

中学校 1年生 国語科 学習案内

1 目標

- ・ 社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。
- ・ 筋道を立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを確かなものにすることができるようにする。
- ・ 言葉がもつ価値に気付くとともに、進んで読書をし、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

2 学習の進め方

【使用教科書】 「現代の国語 1」(三省堂)

「新しい書写 一・二・三年」(東京書籍)

学習課題やめあてを確認し、学習後にはめあてが達成できたかどうか自分の学びの振り返りをしよう

○授業への取組

- ・ 学習の見通しをもち計画を立てたり、学習したことを振り返ったりしよう。
- ・ 学校図書館を活用して、学習や読書をしよう。
- ・ 自分の思いや考えを確かなものにしながら伝えたり相手の考えを聞いたりしよう。
- ・ 根拠を明確にしながら文章を書こう。
- ・ 聞き手に分かるように正確に音読したり、文章の形態や特長をいかしながら音読したりしよう。
- ・ 国語に関する用語や語句・漢字を確実に身に付けよう。辞書を活用しよう。
- ・ 先生の話や他の発表を聞き取り、要点をメモしたり必要に応じて質問したりしよう。
- ・ 聞き手に聞こえやすい速さ、大きさ、間の取り方を考え、分かりやすい言葉を選択して話そう。
- ・ 文字を丁寧に書き、書いた文章は語句の表記の仕方、使い方が正しいか確かめよう。
- ・ 板書されたこと・気付いたことなどを工夫してノートにまとめよう。

○家庭学習の例

- ・ 音読練習や漢字練習を繰り返してするほか、授業で学習した内容を中心に復習を行おう。
- ・ ワークなどを計画的に進め、授業で出された調べ学習などの課題にしていねいに取り組もう。
- ・ 読書に親しんだり新聞記事を継続して読んだりしてものの見方や考え方を広げるとともに、語彙を増やそう。
- ・ 学んだ語句や漢字を積極的に用いて日常生活の中から課題を見つけ、作文や毎日の記録を書こう。

○定期テストへの取組の例

- ・ テスト範囲に応じて教科書やノートを何度も読み返し、本文の内容や表現(新出漢字・語句)を理解し直そう。
- ・ 授業で配付されたプリントやワーク類を繰り返し活用し、復習しよう。

3 評価について

	観 点	評価の場面・方法
知識・技能 (何を理解しているか 何ができるか)	・ 社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができたかどうかを見ます。	・ 作文 ・ ノートやワークシートの記述内容 ・ テスト・小テスト
思考力・判断力・表現力 (理解していること・ できることをどう使うか)	・ 筋道を立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを確かなものにできたかどうかを見ます。	・ 発表の内容・スピーチ ・ 作文、感想文 ・ ノートやワークシートの記述内容 ・ テスト
主体的に学習に取り組む態度 (粘り強く努力するとともに 自らの学習を調整する)	・ 言葉がもつ価値に気付くとともに、進んで読書をし、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養えたかどうか見ます。	・ 授業への取組 ・ 発表 ・ ノートやワークシートの記述内容 ・ テスト・小テスト ・ 提出物

4 学習内容について

【国語】 評価の規準については★の単元のみ記載しています(書写はすべて記載)

月	テスト	単元	評価の規準
4		1 豊かに想像する ★「朝のリレー」 ★「竜」	【知識・技能】 ・比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。 ・音声のはたらきやしぐみについて理解を深めている。 ・常用漢字の読み・書きについて理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・詩を読んで感じたり想像したりしたことを共有している。 ・情景を想像しながら音読し、詩の構成や表現の効果について考えている。 ・場面の展開や登場人物の心情の変化などについて、描写をもとに捉えている。 ・擬態語などの表現の工夫に着目して読み、表現の効果について考えている。 ・話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結びつけて考えをまとめている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・進んで心情の変化などを捉え、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。 ・積極的に話題や展開を捉え、学習の見通しをもって話し合おうとしている。
5		・グループディスカッション 話題や展開にそって話し合いをつなげる ・言葉発見 1 音声のしくみとはたらき ・漢字を身につけよう①	・進んで音声のはたらきやしぐみについて、理解を深めている。 ・進んで常用漢字について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。
6	1 学期 期末	2 わかりやすく伝える ・読み方を学ぼう① 説明文の基本構造 ・「ペンギンの防寒着」 ★「クジラの飲み水」 ・漢字のしくみ 1 活字と手書き文字・画数・筆順 ・レポート 調べたことをわかりやすくまとめる ・漢字を身につけよう②	【知識・技能】 ・説明文の基本構造を理解している。 ・活字と手書き文字・画数・筆順について理解を深めている。 ・常用漢字の読み・書きについて理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・文章の構成や展開など、読み手にわかりやすく伝えるための筆者の工夫を捉えている。 ・段落と段落の関係に注意しながら、文章の内容を読み取っている。 ・調べて集めた材料を整理して、伝えたい内容を明確にしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・進んで文章の構成や表現の効果を捉え、学習課題にそって考えを報告しようとしている。 ・粘り強く集めた材料を整理し、学習の見通しをもってレポートを書こうとしている。 ・進んで常用漢字について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。
7		3 ものの見方・感性を養う ★「空中ブランコ乗りのキキ」 ・読み方を学ぼう② 人物相関図 ・文法の窓 1 言葉の単位・文節の関係 ★「字のない葉書」 ・読み方を学ぼう③ 行動描写 ・随筆 体験に向き合い意味づける ・漢字のしくみ② 成り立ちと部首 ・私の読書体験 本を読むことのおもしろさ ・漢字を身につけよう③	【知識・技能】 ・言葉の単位・文節の関係について理解している。 ・漢字の成り立ちと部首について理解を深めている。 ・読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解し、読書を通して自分の考えを確かなものにしていく。 ・常用漢字の読み・書きについて理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・描写をもとに、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などを捉えている。 ・場面と行動描写などを結びつけて内容を読み深めている。 ・日常生活の体験の中から題材を決め、表現したいことの中心を明確にしてまとめている。 ・交流を通して、表現のよい点や改善点を見つけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・進んで登場人物の相互関係について描写をもとに捉え、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。 ・進んで言葉の単位・文節の関係について理解し、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。 ・進んで自分の考えを確かなものにし、学習したことを生かして学校図書館などを利用し、多様な情報を得ようとしている。 ・進んで常用漢字について理解を深め、学習したことを生かして課

12		★「それだけでいい」 ・読み方を学ぼう⑤ - 詩の表現技法 ・言葉発見 4 - 比喩・倒置・反復・対句・体言止め ・詩 - 思いや発見をリズムに乗せる ・「トロッコ」 ・読み方を学ぼう⑥ - 情景描写 ・芥川龍之介の世界 ・読書活動 - 私が選ぶこの一文 ・漢字を身につけよう⑦	・比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し、使っている。 ・読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。 ・常用漢字の読み・書きについて理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・表現に着目しながら読み、その特徴と効果について自分の考えをもっている。 ・詩の中の言葉を的確に捉えて、内容を理解している。 ・情景描写と場面の展開を結びつけて内容を捉えている。 ・人物の言動に着目して、心情の変化を捉えている。 ・話し手の考えとの共通点や相違点をふまえながら自分の考えをまとめている。 ・読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・進んで文章の構成や展開、表現の効果を捉え、学習課題にそって考えたことを伝え合おうとしている。 ・進んで表現の技法を使い、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。 ・積極的に自分の考えをまとめ、学習の見通しをもって紹介したいことを話したり聞いたりしようとしている。 ・進んで常用漢字について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。
1		8 視野を広げる ★「意味と意図—コミュニケーションを考える」 ・読み方を学ぼう⑦ - 要約 ・意見文 - 根拠を明確にして考えを述べる ・文法の窓 2 - 単語の類別・品詞 ・漢字を身につけよう⑧	【知識・技能】 ・原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。 ・単語の類別・品詞について理解している。 ・常用漢字の読み・書きについて理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・必要な情報に着目して文章を要約し、内容を捉えている。 ・文章を読んで理解したことをもとに、自分の考えを深めている。 ・書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。 ・根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・進んで必要な情報に着目して要約し、学習課題にそって理解したことを文章にまとめようとしている。 ・粘り強く根拠が明確になるよう工夫し、学習の見通しをもって意見文を書こうとしている。 ・進んで単語の類別・品詞について理解し、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。 ・進んで常用漢字について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。
2	学年末	9 振り返って見つめる ★「少年の日の思い出」 ・読み方を学ぼう⑧ - 語り手・視点 ・漢字を身につけよう⑨ ・グループ新聞 - 一年間の自分とクラスを振り返って ・歌の言葉 - 始まりの歌	【知識・技能】 ・比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。 ・常用漢字の読み・書きについて理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・過去を回想する構成、語り手や視点を捉え、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。 ・登場人物の行動や心情について、自分の考えを確かなものにしていく。 ・集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。 ・読み手の立場に立って文章を読み返し、表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・進んで文章の構成や表現の効果を捉え、自分の考えを確かなものにし、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。 ・積極的に伝え合う内容を検討し、粘り強く表記や語句の用法を確かめ、学習の見通しをもってグループ新聞を作ろうとしている。
3			

			・進んで常用漢字について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。
--	--	--	---

【書写】

学期	単元	評価の規準
前期	・文字を「書く」ってなんだろう ・これまで学んできたこと ・姿勢・筆記具の持ち方 ・字形と配列を整える書き方 ・基本の点画の書き方 ・点画の書き方と字形の整え方【大志】 ・手書き文字と活字 ・仮名の書き方と字形 ・文字の大きさと配列【夏山の緑うつりし小窓かな】 ・手紙を書こうーお礼状	【主体的ーに学習に取り組む態度】 ・積極的に文字を書く場面を想起しようとし、手書きの意義について話し合っている。 【知識・技能】 ・小学校での学習を振り返り自分の書き方を見直している。 【知識・技能】 ・点画の書き方と字形の整え方を理解して書いている。 【知識・技能】 ・仮名の書き方や字形の特徴を理解して書いている。 【知識・技能】 ・文字の大きさや配列の整え方を理解して書いている。 【知識・技能】 ・楷書の書き方を理解して書いている。 【思考・判断・表現】 ・お礼状を書くときに既習事項をどのように生かすか考えている。 【主体的ーに学習に取り組む態度】 ・既習事項を生かして進んで読みやすいお礼状を書こうとしている。
後期	・読みやすく速く書くための動き ・点画の連続【日光】 ・点画の変化【大空】 ・行書のまとめ① ・文字の移り変わり ・年賀状を書こう ・書き初めをしよう【早春】【夢の実現】【温故知新】【美しい緑】 ・職場訪問をしよう ・いろは歌 ・書いて味わおう ・書写テストに挑戦！	【知識・技能】 ・行書を書くときの特徴的な動きを理解して書いている。 【知識・技能】 ・行書の点画の連続について、書く動きと連続の仕方を理解して書いている。 【知識・技能】 ・行書の点画の変化について書く動きと変化の仕方を理解して書いている。 【知識・技能】 ・行書の点画の連続と点画の変化を理解して書いている。 【思考・判断・表現】 ・年賀状を書くときに、既習事項をどのように生かすか考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・既習事項を生かして進んで、行書で年賀状を書こうとしている。 【知識・技能】 ・これまでの学習を理解して書き初めを書いている。 【思考・判断・表現】 ・場面や目的に応じて既習事項をどのように生かすか考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・既習事項を生かして進んで、目的や場面にあった文字を書こうとしている。